

「くじらぐも」の続き話を書こう

想像を広げて読み、くじらぐもの続き話を書く

■ 学習のねらい

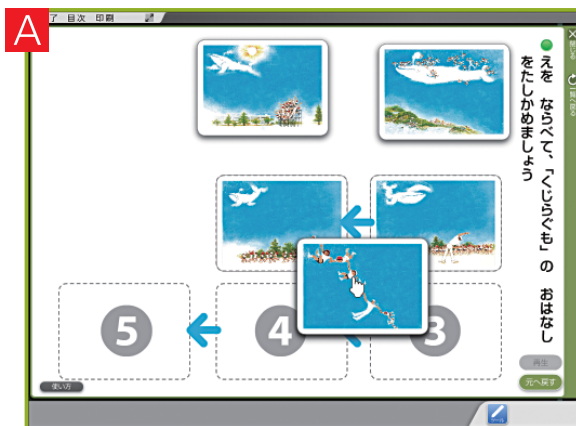
- ◎ 場面の様子を想像し、その様子が表れるように声に出して読むことができる。[読(1)アウエ]
- 書いたものを読み合っよとところを見つけて、感想を伝え合うことができる。[書(1)オ]
- かぎ「」の使い方を理解する。[伝国(1)イ(オ)]

■ 学習の流れ (全10時間)

第1次	「くじらぐも」の挿絵を見たり文章を読んだりして、学習の見通しをもつ。(1時間) A
第2次	音読や動作化を通して、それぞれの場面の様子を読み取る。(7時間) ① 子どもたちが「くじらぐも」と出会い、飛び乗ることになった様子を読み取る。 B ② 「くじらぐも」と子どもたちの様子を想像を広げて読み取り、それを生かして音読する。 C ③ 好きな場面や友達と一緒に読みたいところを工夫して音読する。 ④ 句読点の打ち方、かぎの使い方を理解する。
第3次	想像を広げて「くじらぐも」の続き話を書く。(2時間) ① 「くじらぐも」の続き話を考えて書く。 ② 友達が作った続き話を読み、感想カードを作って交流する。

■ 「国語デジタル教科書」活用の具体例

第1次	「くじらぐも」の挿絵を見たり文章を読んだりして、学習の見通しをもつ。
-----	------------------------------------



参考・ワークシートウィンドウ:
えをならべて、「くじらぐも」のおはなしをたしかめましょう

晴れた日にクラス全員で外に出て、一緒に空を眺めながらいろいろな想像を楽しんだあとで、この単元に入った。そして、題名や挿絵からどんなお話なのかをまず想像してみた。次に教師が範読をして、お話の大体を押さえるようにした。

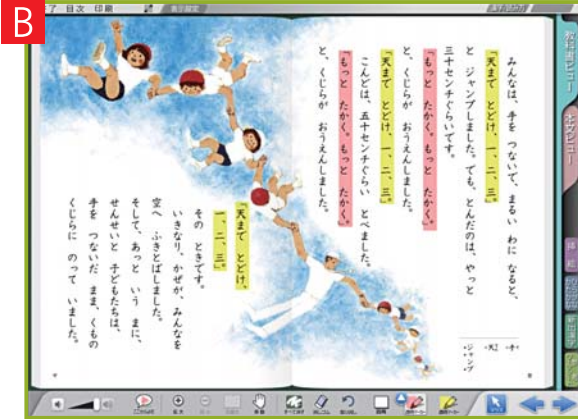
その際に、参考・ワークシートウィンドウにある「えをならべて、『くじらぐも』のおはなしをたしかめましょう」(A)を活用した。この5枚の挿絵は、画面上で順序を並べ替えることができるので、「この絵は、こういうわけで何番目。」という発言をさせながら、全員で試行錯誤して話の流れを押さえていった。

児童の反応 お話の流れがわかった。

低学年の児童は、挿絵の並べ替えが大好きである。一人の児童に操作をさせると、他の児童は「そうじゃないよ。」「次は、その絵だよ。」と、口々に言い出して盛り上がった。


第2次①

子どもたちが「くじらぐも」と出会い、飛び乗ることになった様子を読み取る。



子どもたちがくじらぐもに飛び乗る場面では、同じ言葉が繰り返される。繰り返しの言葉に着目させ、子どもたちの気持ちが高揚してくる様子に気付かせたいと考えた。

そこで、教科書ビューを提示し、繰り返しの言葉にマーカーで線を引いていった(B)。着目すべき言葉が分かり、読み取りの助けになった。

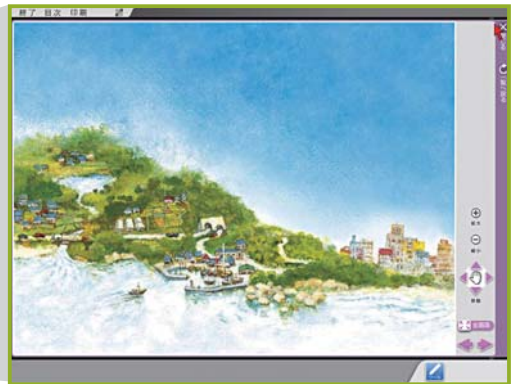
 教科書ビュー：書き込みツール(透明マーカー)


児童の反応 お話の中の子どもたちと同じ気持ちに。

繰り返しの言葉にマーカーで線を引いたことにより、同じ動作を何回も繰り返していることを、視覚的に理解することができた。「一回目と二回目では、みんなのがんばりが違うから、飛べた高さが違う」といったことに気づき、気持ちの高揚感を音読に生かすことができたようだった。

第2次②

「くじらぐも」と子どもたちの様子を想像を広げて読み取り、それを生かして音読する。



 挿絵ウインドウ：拡大機能

お話の中の子どもたちは、「さあ、およぐぞ。」というくじらぐもの言葉を合図に、空の旅を楽しむことであろう。お話の世界に同化させるために、挿絵を拡大し、叙述に即して教師が画面を動かした(C)。「何が見えるかな。」「友達と、どんな話をしているのかな。」という問いかけをしながら、児童の想像の世界を広げていくようにした。

児童の反応 本当にくじらぐもに乗っているみたい。

くじらぐもが、ゆっくりと空を泳ぐように画面を動かしていくと、児童の口から「わあ、高いなあ。」「くじらぐもさん、もっとスピードを出して。」など、お話の世界に入り込んでいる言葉が飛び出してきた。



第3次①

「くじらぐも」の続き話を考えて書く。

参考・ワークシートウインドウに収録されているワークシートを使って、「くじらぐも」の続き話を書く活動を行った。Word版を使うと文章を書き換えられるので、学級の実態に合ったワークシートを作成することができる。「生活科で野菜の観察をしてい

るときに、くじらぐもがきた」「近くの公園で遊んでいるときに、くじらぐもがきた」など、場所や状況を具体的に提示すると想像しやすくなり、児童は楽しんで取り組んでいた。その際、かぎ「」や句読点について丁寧に指導を行った。